

2 学習意識調査

(1) 分析の視点【令和4年度に選定】

学力を支える非認知能力について、「学習指導要領において育成を目指す資質・能力」及び「学習の基盤となる資質・能力」に着目して『**4項目**(①学習に関する自己調整(※)、②粘り強さ、③言語能力、④情報活用能力)』を選定し、経年比較を行っている。

※ 自ら学習の目標を持ち、進め方を見直しながら学習を進め、その過程を評価して新たに学習につなげること。

ア 学習指導要領において育成を目指す資質・能力（3本柱）

- ・ 知識・技能
- ・ 思考力・判断力・表現力等
- ・ 学びに向かう力・人間性等

このうち、**学びに向かう力**は、他の2つの柱をどのような方向性で働かせていくかを決定づける重要な要素である。この力の中の「主体的に学習に取り組む態度」として見取ることができる以下の視点に係る設問を選定している。

- ・ 『① 学習に関する自己調整』
- ・ 『② 粘り強さ』

イ 学習の基盤となる資質・能力

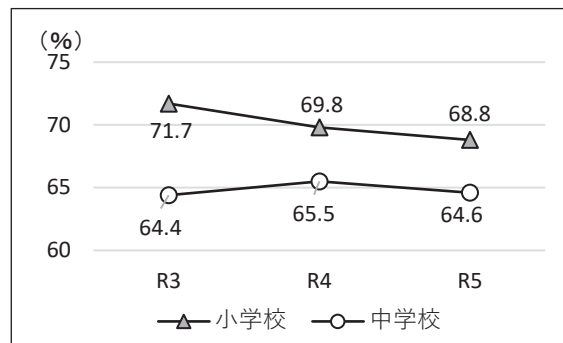
- ・ 言語能力
- ・ 情報活用能力
- ・ 問題発見・解決能力

このうち、学習活動を支える重要な役割を果たし、すべての教科における学習の基盤となる『**③ 言語能力**』、情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用して問題発見・解決等を行う『**④ 情報活用能力**』に係る設問を選定している。

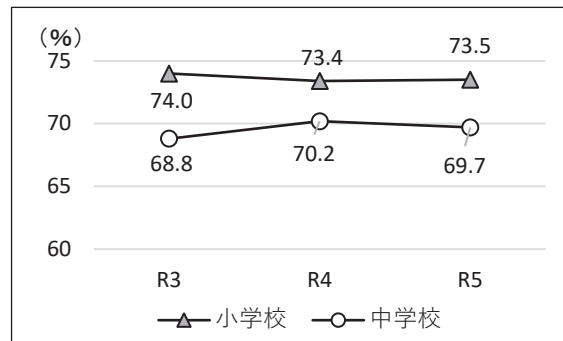
※ その他の主要項目の結果は、P 1 5 から P 2 1 参照

(2) 調査結果

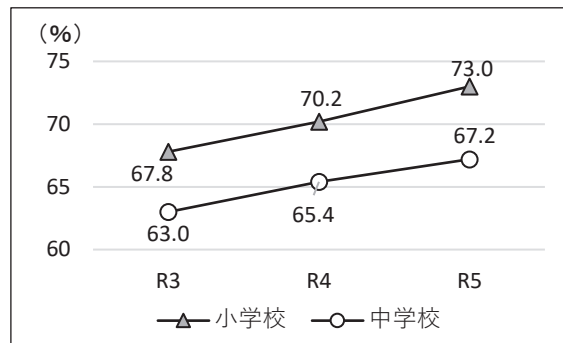
ア 授業で学習したことを振り返る活動を通じて、学習内容に対する興味や関心が深まったり、広がったりしたと思う【学習に関する自己調整】



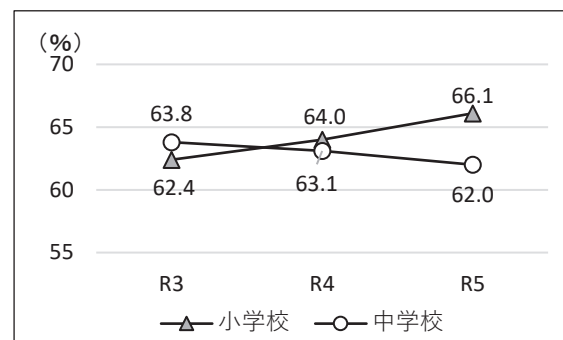
イ わからないことはそのままにせず、わかるまで努力している【粘り強さ】



ウ 自分の意見や考えを相手にわかりやすく伝えることができる【言語能力】



エ 先生から示された課題や自分で立てた課題について、インターネットや図書等から必要な情報を集め、整理することができる【情報活用能力】



(3) 結果の分析

ア 「学習に関する自己調整」「粘り強さ」は小学校の「粘り強さ」を除き数値が微減している。足立スタンダードに基づく「めあて、まとめ、振り返り」の徹底と問題解決を中心とした授業における成功体験の積み重ねを通してこれらの数値の向上を図っていく必要がある。

イ 「自分の意見や考えを相手にわかりやすく伝える」の項目は大きく改善した。足立スタンダード型の授業では、自らの意見を述べたり、他者の考えを聞く場面が設定されており、この授業スタイルが数値向上の要因と考える。

ウ 中学校の「必要な情報を集め、整理する」の項目は年々微減している。ICT機器活用に加え、学校図書館等を活用した探究的な学習を推進していく必要がある。

(4) 主要項目の学力層別学習意識調査結果（クロス集計）

児童・生徒を学習定着度調査の成績順に各層概ね25%となるように、A層（上位層）、B層（中上位層）、C層（中下位層）、D層（下位層）の4層に区分し、小学校6年生と中学校3年生の学力と意識との関連性についてクロス集計を行った。

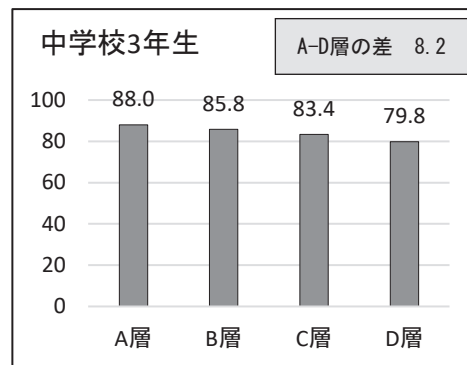
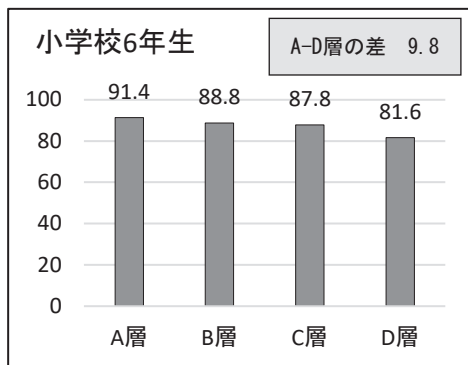
※ 小学校全体・中学校全体における令和4年度からの増減をカッコ内に記載。

[肯定的な回答の割合（%）]

ア 学校への意識についての設問

(ア) 学校に行くのが楽しい

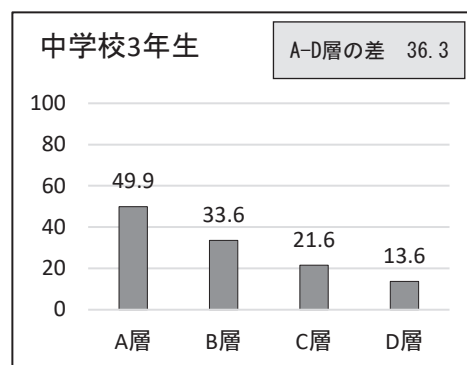
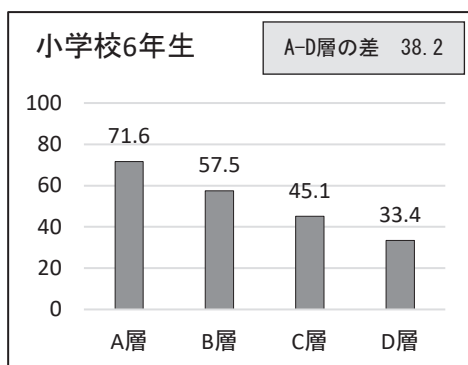
小学校全体	中学校全体
88.4 (−0.3)	86.2 (±0)



イ 勉強・教科に関する意識についての設問

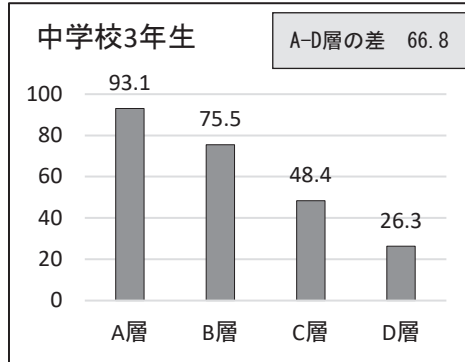
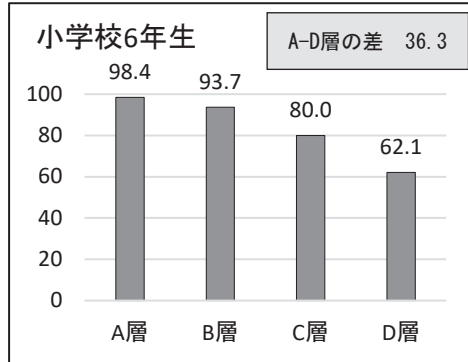
(ア) 勉強は好きだ

小学校全体	中学校全体
66.1 (−1.1)	34.1 (−2.6)



(イ) 学校の授業はどの程度分かるか

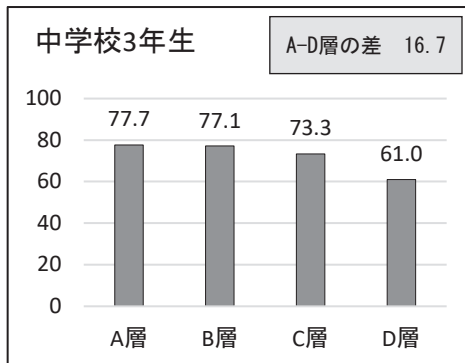
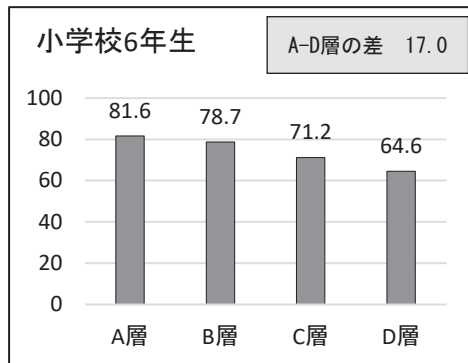
小学校全体	中学校全体
87.9 (+0.2)	66.5 (-0.9)



ウ 授業における学びの状況についての設問

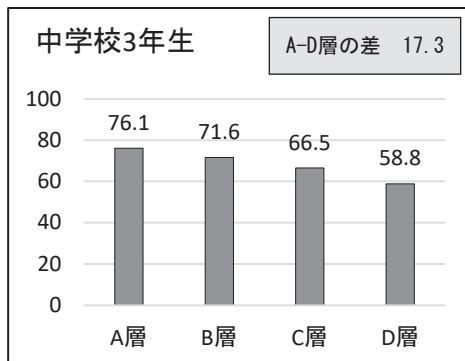
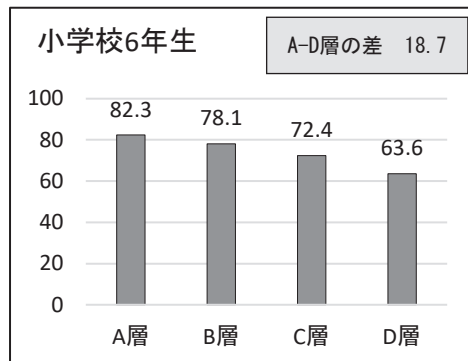
(ア) 授業のはじめに示された目標 (めあて・ねらい) を理解し、見通しをもって学習に取り組んだと思う

小学校全体	中学校全体
74.6 (-2.9)	72.7 (-6.0)



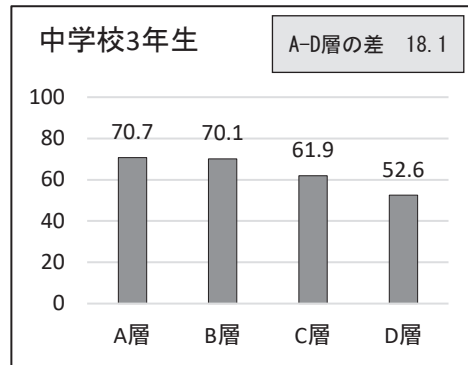
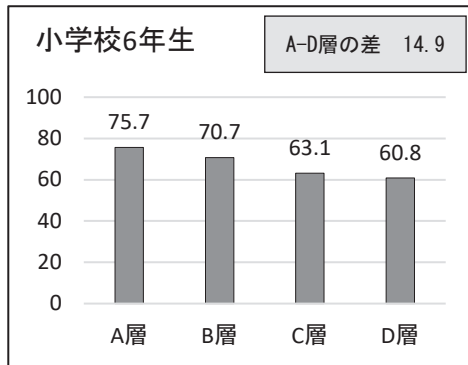
(イ) グループ活動やペア活動では、自分から積極的に発言したり、みんなで意見を出し合うことができたと思う

小学校全体	中学校全体
75.1 (+0.8)	68.3 (+1.4)



(ウ) 授業で学習したことを振り返る活動を通じて、学習内容に対する興味や関心が深まったり、広がったりしたと思う

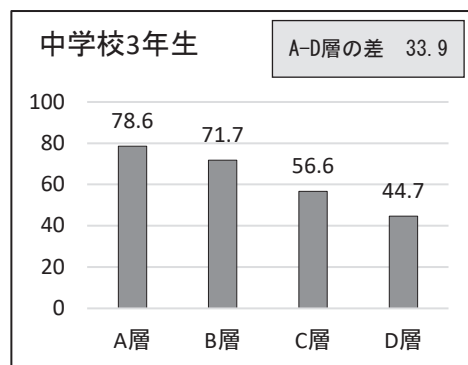
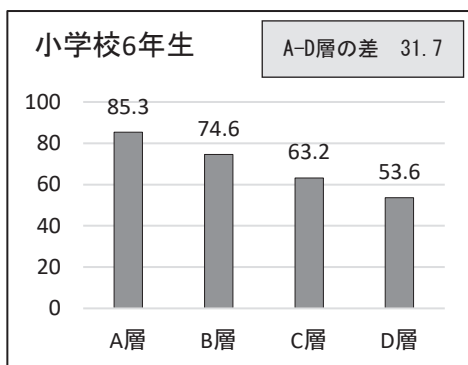
小学校全体	中学校全体
68.8 (-1.0)	64.6 (-0.9)



エ 自ら学ぶ力についての設問

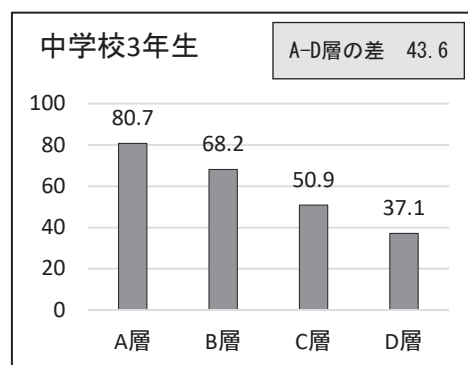
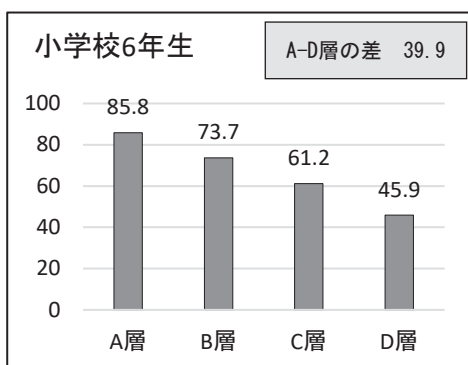
(ア) 先生から示された課題や自分で立てた課題について、インターネットや図書等から必要な情報を集め、整理することができる

小学校全体	中学校全体
66.1 (+2.1)	62.0 (-1.1)



(イ) これまで学習したことを使って新しい問題を工夫して解決している

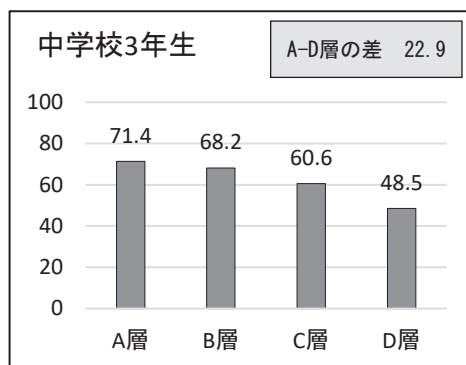
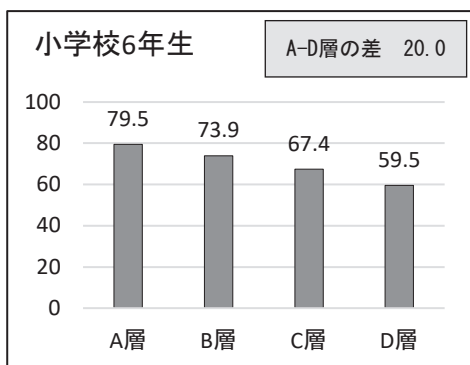
小学校全体	中学校全体
68.3 (+1.1)	60.1 (+0.6)



オ 学びを律する力についての設問

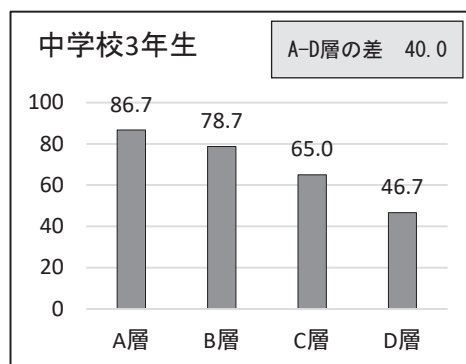
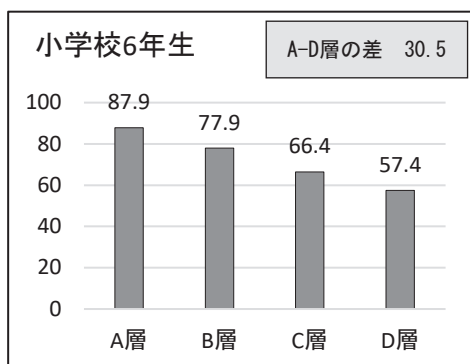
(ア) 不得意なことや苦手なことでも、自ら進んで取り組もうとしている

小学校全体	中学校全体
71.9 (+0.3)	64.2 (-0.3)



(イ) わからないことはそのままにせず、わかるまで努力している

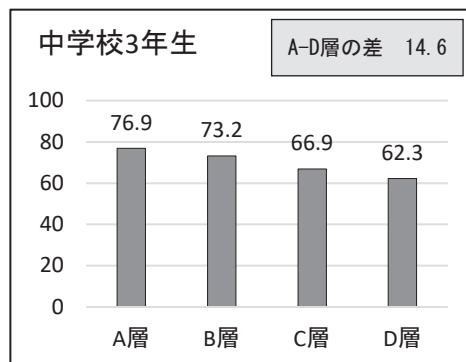
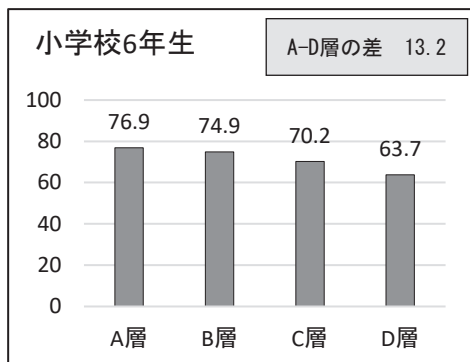
小学校全体	中学校全体
73.5 (+0.1)	69.7 (-0.5)



カ 自己肯定感についての設問

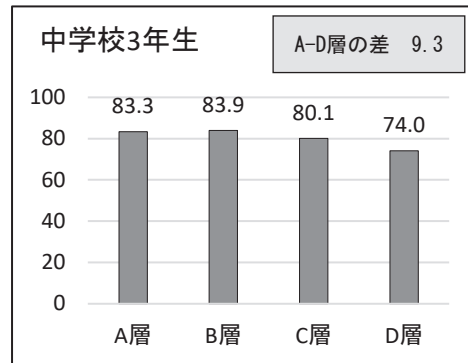
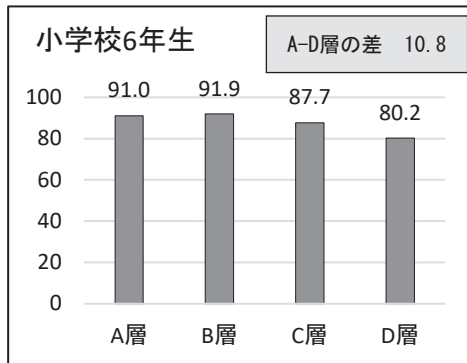
(ア) 自分にはよいところがあると思う

小学校全体	中学校全体
77.8 (+2.6)	69.8 (+1.2)



(イ) 努力をすれば、自分もたいいのはできると思う

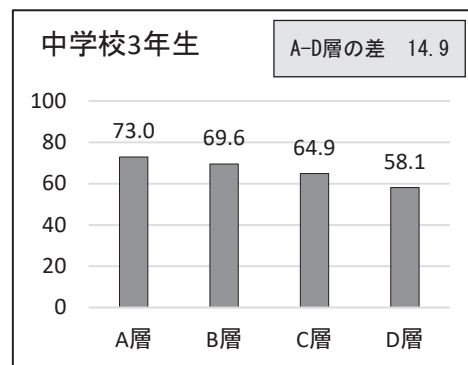
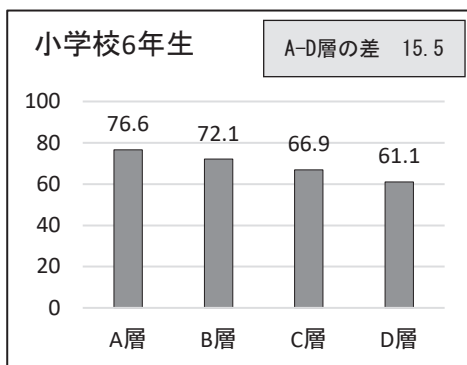
小学校全体	中学校全体
88.0 (+1.7)	82.4 (+0.9)



キ 自制心・勤勉性についての設問

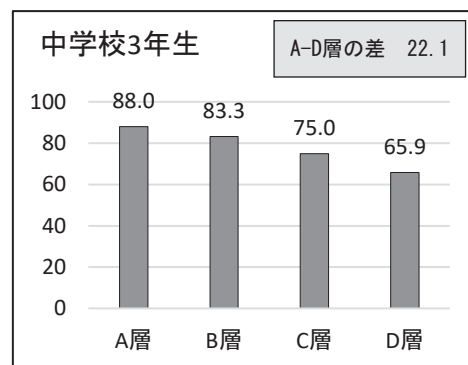
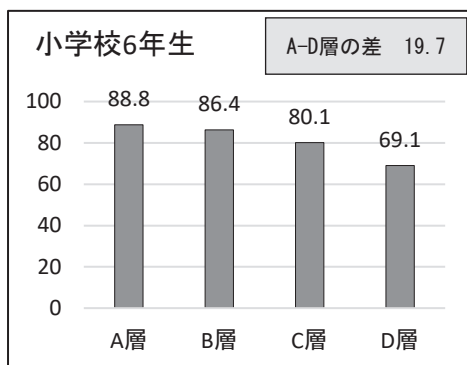
(ア) 難しいことでも、失敗をおそれないで、取り組んでいる

小学校全体	中学校全体
79.1 (+1.3)	67.4 (+1.5)



(イ) 自分がやらなければならないことは、やりたくないときでも、きちんとやりぬくことができる

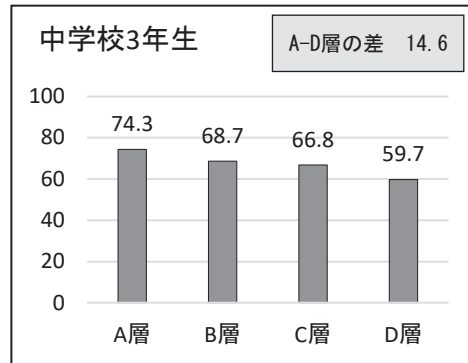
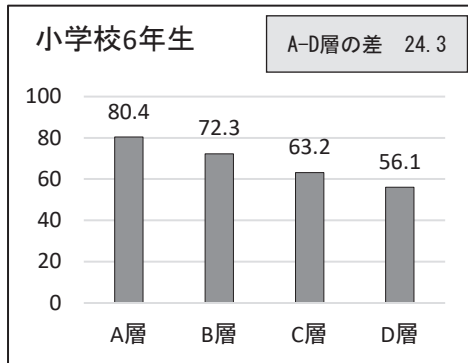
小学校全体	中学校全体
85.2 (+0.3)	79.1 (-0.3)



ク 他者理解・協調性についての設問

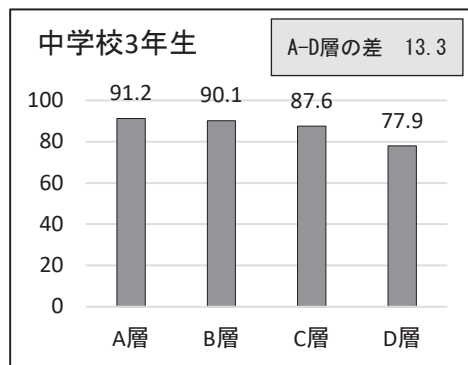
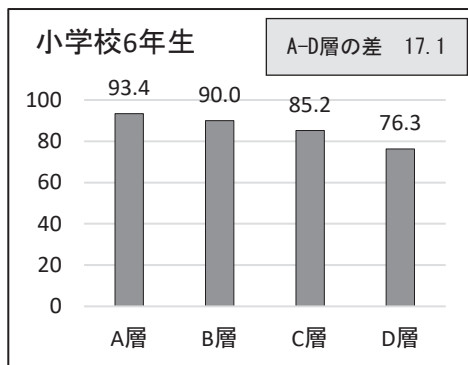
(ア) 自分の意見や考えを相手にわかりやすく伝えることができる

小学校全体	中学校全体
73.0 (+2.8)	67.2 (+1.8)



(イ) 自分の果たすべき役割や分担を考え、周囲の人と力を合わせて行動しようとしている

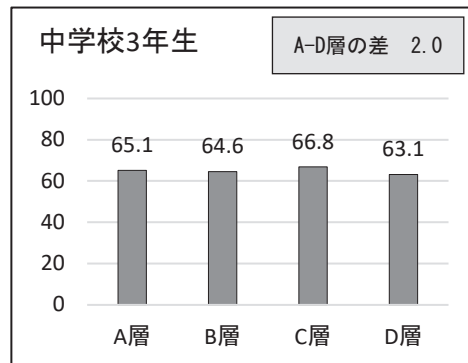
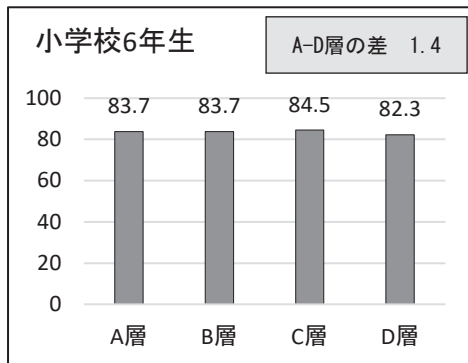
小学校全体	中学校全体
86.2 (+1.6)	86.1 (+1.4)



ケ キャリア形成意欲についての設問

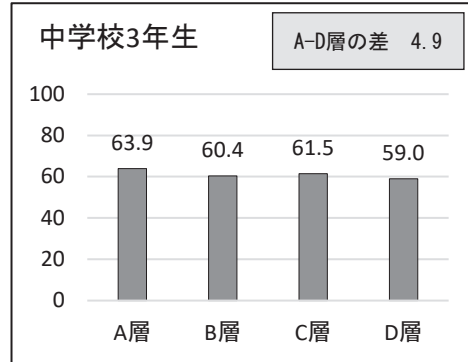
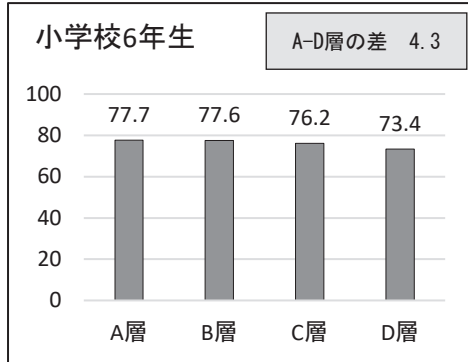
(ア) 将来の夢や目標を持っている

小学校全体	中学校全体
87.8 (+1.1)	70.7 (+1.0)



(イ) 自分の将来の夢や目標の実現に向かって努力したり、その方法を工夫・改善したりしている

小学校全体	中学校全体
77.5 (+1.3)	65.7 (+0.4)



紙面構成の都合により本ページ余白